

## 第4回 瀬戸内まなび塾の様子

### 1 開催について

(1) 開催日時 平成28年9月28日(水) 18:30~20:30

(2) 開催日程

#### ①協議・演習

「板書について考えよう ~板書の構造化とノート指導~」

講師 瀬戸内市立邑久中学校 指導教諭 渡邊 裕

(3) 参加者 市内小・中学校に勤務する先生方21名参加

### 2 活動の様子



前半は、講師の渡邊指導教諭による中学校数学科の模擬授業と講義を通し、板書について意見を交流しました。

後半は、参加者が持ち寄った板書の写真をもとに、構造化された板書のあり方について、グループごとに話し合いました。



### 3 参加者の感想

●「学習内容の構造化が板書の構造化につながる」というお話が印象的でした。この1時間の授業で大切にすべき点、おさえるべきポイントが明確であれば、構造化にもつながり、全てが繋がっていくのだと実感しました。チョークの色の使い方も、もう一度見直そうと思います。

●板書で子供たちの思考を整理するという言葉を聞いて、なるほどと思いました。教科の特性なのか分かりませんが、板書そのものがまとめていると感じているので、同じ教科の他の先生の板書も見に行ってみようと思います。小学校の先生の板書は、イラストがあったり流れがあったりと、とても見やすかったので参考になりました。